

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子どもの理解と援助			科目コード	23Y405	担当者	大徳 朋子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	後期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士必修		
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園、保育園などでの勤務経験と心理領域の勤務経験を基に、多様な子どもの発達の理解と援助について授業を行う									科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	本講義の主題は、「発達心理学」の内容を踏まえたうえで、子どもの発達と学習をどのように援助すべきか、その具体的な方法を身につけることである。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	毎授業内の演習時に学生へフィードバックする。
授業の方法	スライドを用いた講義を行う。毎授業で事例検討を行い、学生の意見をもとにその解説を行う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	子どもの発達過程の概要	発達心理学における乳幼児期の復習	
第2回	自己主張と自己抑制	発達心理学における乳幼児期の復習	
第3回	保育の環境	前回の授業の復習	
第4回	子ども集団における経験と育ち	前回の授業の復習	
第5回	子どもを理解するということ	前回の授業の復習	
第6回	保護者との情報の共有	前回の授業の復習	
第7回	特別な配慮を要する子どもの理解とかわり	前回の授業の復習	
第8回	就学への支援を目的とした保育	前回の授業の復習	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	なし	受講生へのメッセージ	発達心理学の内容を踏まえ、より発展的な内容を扱います。子どもが何を考え、どのように成長していくのか...保育場面に応じた関わり方を考えながら学んでいきましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 (原本)		

